

やまぐちチャレンジ&エコツアー

“周防大島 魅力発見エコツアー”

～周防大島を楽しみ隊！～



主催：山口県教育委員会

後援：周防大島町、周防大島町教育委員会

第1章 事業の概要

02

- 1 実施要項
- 2 実施プログラム

第2章 事業の実際

06

- 1 企画熟議
- 2 魅力発見エコツアー

第3章 事業の効果

12

参加者アンケートから

(参考) プログラムの実施体制について

18

事業の概要

令和7年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

- 1 実施要項
- 2 実施プログラム



令和7年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業
「やまぐちチャレンジ&エコツアー」 実施要項

山口県教育委員会

1 趣 旨

自然体験活動やグループでの他者との関わりを通して、自分の能力や可能性に気づき、子どもたちの社会を生き抜く力として必要な非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上を図る。

また、地域の特色を生かしたエコツアーを通して、自然環境や歴史文化等を体験しながら学ぶことで、自然や文化を守り、未来への遺産として引き継いでいく活力ある持続的な地域をつくる人材を育成する。

2 主 催

山口県教育委員会

3 共 催

(公財)山口県ひとづくり財団（山口県十種ヶ峰青少年自然の家）

4 後 援

山口市教育委員会

周防大島町

周防大島町教育委員会

5 実施プログラム及び対象、期間等

プログラム名	対 象	定員	期 間	実施場所
やまぐちアドベンチャーキャンプ	小学5・6年生 及び中学生	32人	7月26日(土)～8月2日(土) [7泊8日]	十種ヶ峰青少年 自然の家及び周 辺山城
しまキャン	小学4～6年生 及び中学生	16人	7月19日(土)～7月20日(日) [1泊2日]	周防大島町
魅力発見エコツアー	小学4～6年生 及び中学生	16人	11月1日(土)～11月3日(月) [2泊3日]	周防大島町

6 プログラム内容

プログラム名	活動内容例（実施しない場合もあります）
やまぐちアドベンチャーキャンプ	・バックパッキング（荷物を背負っての山歩き） ・ソロ（一人になる環境で思考する活動） ・ロッククライミング ・マウンテンバイク ・グループミーティング ・クリーンアップ（片付け）等
しまキャン	・講習会（自然・環境） ・シュノーケリング ・シーカヤック ・海浜清掃等
魅力発見エコツアー	・みかん収穫体験及びジュース・ジャム作り ・みかん鍋調理 ・フラダンス体験 ・自然物のリース作り等

7 事前説明会（やまぐちアドベンチャーキャンプのみ）

日時：令和7年6月29日（日）9時30分～12時00分

場所：山口県十種ヶ峰青少年自然の家（山口市阿東）

対象：やまぐちアドベンチャーキャンプ参加者及び保護者（親子での参加）

※しまキャン及び魅力発見エコツアーの事前説明会はありません。

内容：プログラムの目的及び持参品説明、質疑応答、参加者同士の間関係づくり、
野外活動に係る基本スキルのレクチャー等

※応募多数による抽選の場合、事前説明会への出席が可能な参加者を優先する。

8 参加費

プログラム名	参加費	内訳
やまぐちアドベンチャーキャンプ	20,000円	食費、施設使用料、保険代、装備物品代、消耗品費等
しまキャン	12,000円	食費、活動費、保険代、宿泊費、消耗品費等
魅力発見エコツアー	14,000円	食費、活動費、保険代、宿泊費、消耗品費等

9 持参物

プログラム名	持参物（例）
やまぐちアドベンチャーキャンプ	長袖シャツ、半袖Tシャツ、下着、長ズボン、ソックス、帽子、タオル、登山靴、カップ（丈夫な物）、ヘッドランプ、軍手、油性ボールペン、空のペットボトル(500ml)、チャック式クリアフォルダー、歯ブラシ、ビニル袋、虫除けスプレー・虫さされの薬、水着等 ※ザック等の野外の生活に必要な装備の多くは主催者側で共同装備として準備（詳細は事前説明会時に説明）
しまキャン	衣類（2日分の着替え）、帽子、雨具（傘またはカップ）、懐中電灯、タオル（入浴用と洗面用）、洗面用具、筆記用具、軍手、ビニル袋、常用薬・酔い止め薬（必要な人）、活動用リュックサック、虫除けスプレー・虫さされの薬、水着（ラッシュガード含む）、マリンシューズ、水泳帽子等 ※詳細は参加決定通知に記載
魅力発見エコツアー	衣類（防寒着及び3日分の着替え）、帽子、雨具（傘またはカップ）、懐中電灯、タオル（入浴用と洗面用）、洗面用具、筆記用具、軍手、ビニル袋、常用薬・酔い止め薬（必要な人）、活動用リュックサック ※詳細は参加決定通知に記載

10 募集方法及び申込方法

プログラム名	募集方法	申込方法
やまぐちアドベンチャーキャンプ	<ul style="list-style-type: none"> 5月上旬に県内全小・中学校及び特別支援学校（小・中学部）に募集チラシを配付 地域連携教育推進課ホームページに募集ページを掲載 	往復はがき （6月2日(月)必着）
しまキャン	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携教育推進課ホームページに募集ページを掲載 5月上旬に小・中・高等・総合支援学校に体験活動情報の案内メール登録を促すチラシを配付し、事業実施約2か月前に登録者にメールにて募集案内通知 	電子申請 （詳細はホームページに掲載）
魅力発見エコツアー		

11 その他

- やまぐちアドベンチャーキャンプ参加者の決定にあたっては、不登校等の課題を抱える児童生徒に配慮する。
- 山口県野外教育活動指導者研修会を修了した指導者及び学生ボランティア等が指導にあたる。
- 本事業は文部科学省の委託事業を活用して実施する予定としており、委託契約の条件等によっては内容を変更する場合がある。

12 問合せ先

山口県教育庁地域連携教育推進課 青少年教育班 担当：中島
〒753-8501 山口県山口市滝町1-1
電話：083-933-4650 FAX：083-933-4669
電子メール：nakashima.tatsuhiko@pref.yamaguchi.lg.jp

実施プログラム

①第1回企画熟議

日時:令和7年5月17日(土) 13:30から15:30まで
参加者:山口県立大学生3名、周防大島高校生5名
会場:山口県立周防大島高等学校

②第2回企画熟議

日時:令和7年7月5日(土) 13:30から15:30まで
参加者:山口県立大学生2名、周防大島高校生4名
会場:山口県立周防大島高等学校

③魅力発見エコツアー

日時:令和7年11月1日(土)10:00から11月3日(月)14:00まで
参加者:県内小中学生(16名)
活動場所:周防大島高等学校、小積海岸、片添ヶ浜温泉、
山本さんのみかん畑、宮ノ下保育園、
日本ハワイ移民資料館、竜崎温泉、
地家室園地拠点施設
宿泊場所:佐連会館

事業の実際

令和7年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

- 1 企画熟議
- 2 魅力発見エコツアー



1 企画熟議（第1回5月17日）

①第1回企画熟議 5月17日(土)

13:30 アイスブレイク・自己紹介

14:00 事業の説明と地域おこし協力隊の方のお話

- ・エコツアーの目的、概要、熟議の目的
- ・周防大島の魅力と地域おこしについて

14:10 企画熟議

15:20 アイデア発表

・周防大島の魅力を生かした学びのツアー（エコツアー）のプログラム内容について話し合い、以下のようなアイデアが出された。

①高校生・大学生チーム

テーマ：自然環境保全と文化とのふれあい

・自然環境保全

海で徒競走、漁体験、写真撮影、海岸清掃、天体観測、カヤック

竹でパン作り、箸づくり、メンマづくり、竹灯籠

・文化

みかん（収穫体験、ジャムづくり、みかん鍋）、道の駅探索、フラダンス、レイづくり、石風呂体験

②大人チーム

テーマ：デジタルデトックス

・山で登山、星を見る

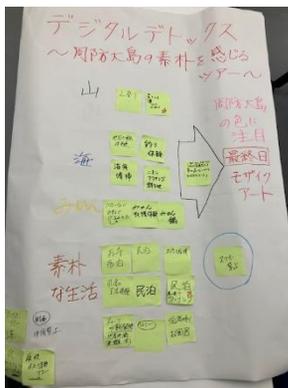
・海で、釣り、ニホンアワサンゴ見学、海岸清掃

・みかんでハローウィン、収穫、鍋

・素朴な生活でお寺宿泊、民泊、田舎の生活

・スマホ禁止

15:25 次回の連絡



1 企画熟議 (第2回7月5日)

①第2回企画熟議 7月5日(土)

13:30 アイスブレイク・自己紹介

14:00 事業と第1回企画熟議の説明、地域の方のお話

- ・エコツアーの目的、概要、第2回熟議の目的
- ・第1回企画熟議の内容の説明
- ・地域の方の地域への思いについてのお話

14:10 企画熟議

15:20 アイデア発表

- ・第1回企画熟議のアイデアをもとに、以下のようなツアーのアイデアが出された。

キャッチコピー

周防大島を楽しみ隊！～自然や地域の良さを～

1日目 テーマ:自然

- ・みかん収穫体験
- ・フラダンス体験
- ・みかん寒天とみかん鍋作り

2日目 テーマ:海

- ・ゴミ拾い重さ競い大会
- ・地引網体験
- ・海鮮バーベキュー、天体観測

3日目 テーマ:竹

- ・竹コップづくり
- ・竹流しそうめん(タレはみかん入り)、竹ごはん
- ・レイづくり
- ・フラダンス

15:25 魅力発見エコツアーのボランティアについて



2 魅力発見エコツアー プログラム内容と活動の様子

1日目 (11月1日)

開会式、アイスブレイク



フラダンス体験



昼食、食材購入



地引網体験



バーベキュー、ふりかえり



2 魅力発見エコツアー プログラム内容と活動の様子

2日目 (11月2日)

朝食(いりこそばづくり)



みかん収穫体験



ジャムづくり・ジュースづくり・寒天づくり ハワイ移民資料館見学



みかん鍋づくり、ふりかえり



2 魅力発見エコツアー プログラム内容と活動の様子

3日目 (11月3日)

朝食(自作のジャムパン・ミカンジュース)、発表準備



竹伐採、竹工作



レイづくり、地家室園地拠点施設見学(ニホンアワサング見学)



竹ポンポラ飯づくり、昼食



発表、閉会式、解散



事業の効果

令和7年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

参加者アンケートから



魅力発見エコツアー参加者へのアンケート結果

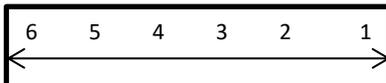
口質問をよく読み、自分にあてはまるかどうか、「とてもよくあてはまる」から「まったくあてはまらない」までの6段階で教えてください。

※合計得点の変化を視覚化。「IKR(生きる力)評定用紙(簡易版)」(国立青少年教育振興機構)による。

魅力発見エコツアー

魅力発見エコツアー2025

事前調査 11/1実施 (回収率 100%)
事後調査 11/3実施 (回収率 100%)



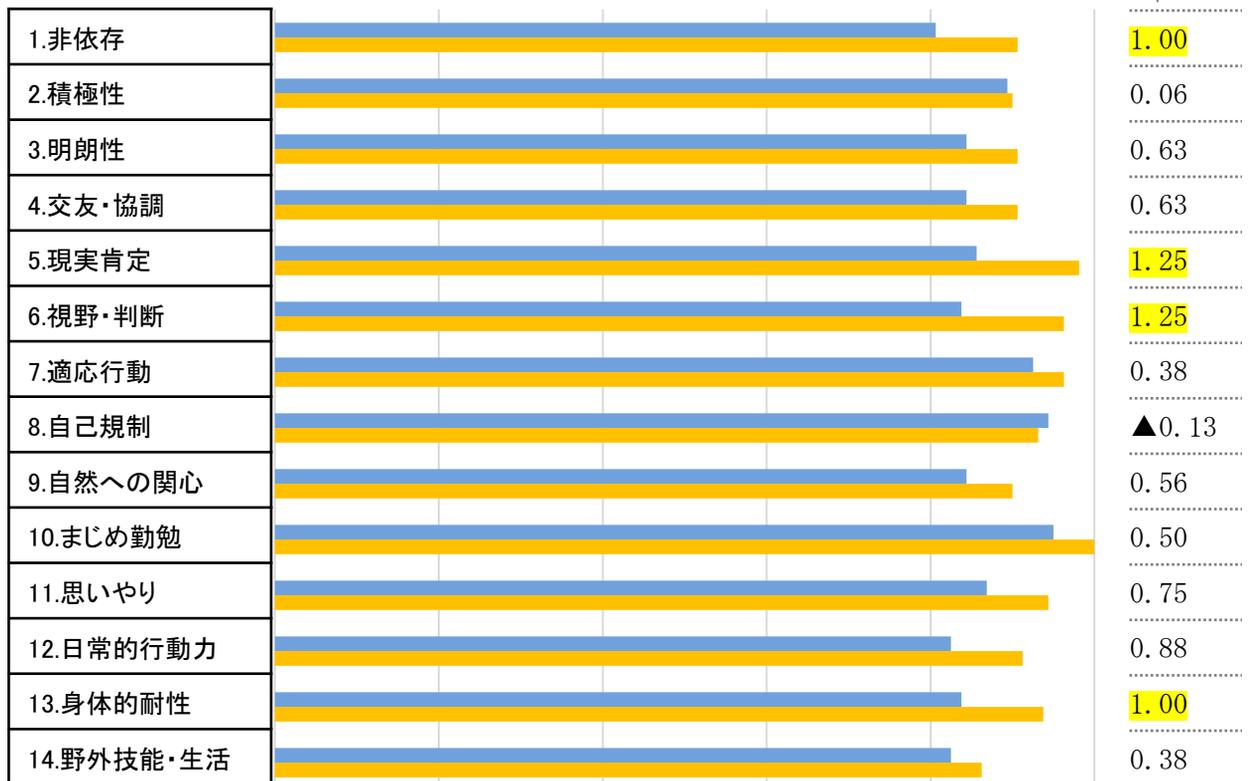
とてもよくあてはまる

まったくあてはまらない

事後—事前

■ 事前調査 ■ 事後調査

0.0 2.0 4.0 6.0 8.0 10.0 12.0



【考察】プログラム前後で生きる力において、9.1ポイントの向上が見られた。因子別においては、非依存、現実肯定、視野・判断、身体的耐性において、1ポイントを超える得点の上昇が見られた。

【1ポイントを超える上昇がみられた各因子の質問内容】

非依存	1. いやなことは、いやとはっきり言える 15. 小さな失敗をおそれない
現実肯定	9. 自分のことが大好きである 23. だれにでも、あいさつができる
視野・判断	3. 先を見通して、自分で計画が立てられる 17. 自分で問題点や課題を見つけることができる
身体的耐性	4. 暑さや寒さに、まけない 18. とても痛いケガをしても、がまんできる

名称 やまぐちチャレンジ&エコツアー”魅力発見エコツアー”

調査対象事業の概要

(実施期間) 2025/11/01～2025/11/03 2泊3日
 (参加者) 16名
 (主な活動) フラダンス体験、地引網体験、みかん収穫体験、日本ハワイ移民資料館見学、ポンポラ飯づくり

調査時期	実施日	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
事前調査	11月1日	16	16	100.0%	16	100.0%
事後調査	11月3日	16	16	100.0%		

分析結果

(分析対象数の内訳)

(人)

性別	小学生			中学生			高校生以上	無回答	計
	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生			
男子	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女子	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	16	16
計	-	-	-	-	-	-	-	16	16

(生きる力・28項目の集計結果)

能力	調査項目	事前調査		事後調査	
		M	SD	M	SD
生きる力		121.0	15.1	130.1	20.6
心理的社会的能力		60.1	7.5	65.3	10.2
非依存	1. いやなことは、いやとはっきり言える	3.8	1.0	4.6	0.8
	15. 小さな失敗をおそれない	4.3	1.3	4.4	1.2
積極性	11. 自分からすすんで何でもやる	4.7	0.7	4.8	1.0
	25. 前向きに、物事を考えられる	4.3	1.3	4.2	1.3
明朗性	5. だれにでも話しかけることができる	4.1	1.4	4.8	1.0
	19. 失敗しても、立ち直るのがはやい	4.4	1.0	4.3	1.0
交友・協調	7. 多くの人に好かれている	3.8	1.2	4.5	1.3
	21. だれとでも仲よくできる	4.6	1.0	4.6	1.5
現実肯定	9. 自分のことが大好きである	4.1	1.2	4.9	1.1
	23. だれにでも、あいさつができる	4.4	1.5	4.9	1.5
視野・判断	3. 先を見通して、自分で計画が立てられる	4.2	1.0	4.6	1.0
	17. 自分で問題点や課題を見つけることができる	4.2	1.1	5.0	0.9
適応行動	8. 人の話をきちんと聞くことができる	4.8	1.0	4.9	1.0
	22. その場にふさわしい行動ができる	4.5	1.0	4.7	0.9
徳育的能力		36.1	5.4	37.8	6.6
自己規制	14. 自分かつてな、わがままを言わない	4.8	0.9	4.6	1.2
	28. お金やモノのむだ使いをしない	4.7	1.2	4.7	1.4
自然への関心	6. 花や風景などの美しいものに、感動できる	4.1	1.7	4.3	1.7
	20. 季節の変化を感じる事ができる	4.4	1.5	4.7	1.7
まじめ勤勉	12. いやがらずに、よく働く	4.4	1.1	4.8	0.9
	26. 自分に割り当てられた仕事は、しっかりとやる	5.1	0.6	5.3	0.9
思いやり	2. 人のために何かをしてあげるのが好きだ	4.4	1.0	4.9	0.9
	16. 人の心の痛みがわかる	4.3	1.5	4.6	1.6
身体的能力		24.9	3.9	27.1	5.0
日常的行動力	13. 早寝早起きである	3.9	1.6	4.4	1.6
	27. からだを動かしても、疲れにくい	4.3	1.3	4.7	1.2
身体的耐性	4. 暑さや寒さに、まげない	3.6	1.4	4.3	1.6
	18. とても痛いケガをしても、がまんできる	4.8	1.0	5.1	1.0
野外技能・生活	10. ナイフ・包丁などの刃物を、上手に使える	4.7	1.0	4.9	1.1
	24. 洗濯機がなくても、手で洗濯できる	3.6	1.8	3.7	1.9

*各項目で「とてもあてはまる」を6点、「まったくあてはまらない」を1点としてそれぞれ1点刻みで得点化し、項目ごとに平均点 (M) 及び標準偏差 (SD) を算出

「生きる力」の変容 (得点範囲：28~168点)

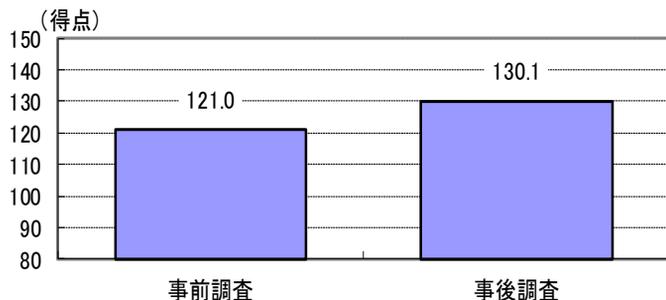


図1. 「生きる力」の平均値の推移

(事前-事後)

- ・事前から事後にかけて 9.1ポイント向上
- ・その向上に有意差が見られた

「心理的社会的能力」の変容 (得点範囲：14~84点)

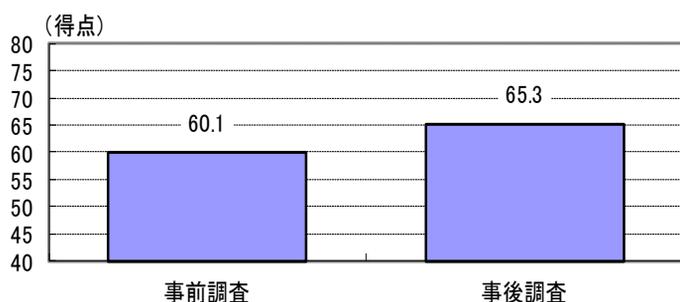


図2. 「心理的社会的能力」の平均値の推移

(事前-事後)

- ・事前から事後にかけて 5.2ポイント向上
- ・その向上に有意差が見られた

「徳育的能力」の変容 (得点範囲：8~48点)

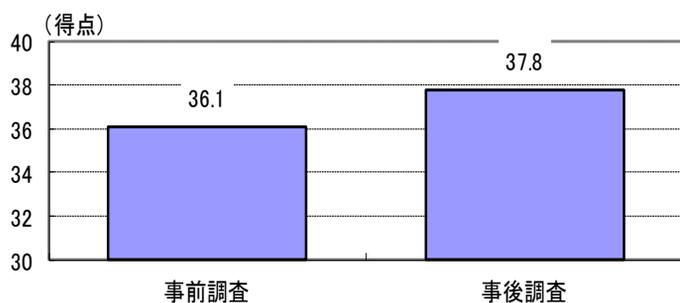


図3. 「徳育的能力」の平均値の推移

(事前-事後)

- ・事前から事後にかけて 1.7ポイント向上
- ・その向上に有意差は見られなかった

「身体的能力」の変容 (得点範囲：6~36点)

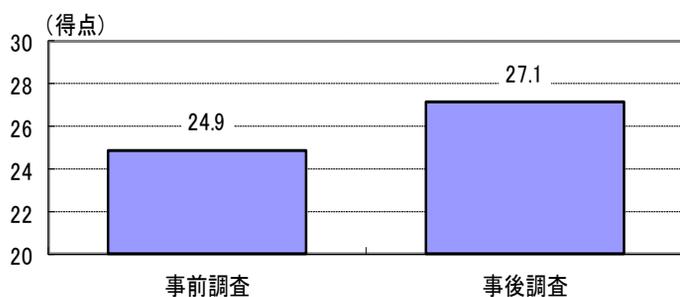


図4. 「身体的能力」の平均値の推移

(事前-事後)

- ・事前から事後にかけて 2.2ポイント向上
- ・その向上に有意差が見られた

魅力発見エコツアー 参加者事後アンケート

(自由記述。同じ内容はまとめました)

自分が成長したと思うこと

○積極性・自立に関すること(8)

- ・進んで行動する。(2)
- ・自分から進んで物事をする。
- ・苦手なものを頑張って食べられるようになった。
- ・自分から仕事をさがせる。
- ・そっせんして手伝い。
- ・やらなきゃいけないことをできるようになった。
- ・自分からいろんな人に話しかけることができるようになった。

○人との関わりに関すること(6)

- ・場をもちあげることができる。
- ・だれとでもかかわる。
- ・周りのことを気にかけるようになった。
- ・人と話せるようになった。
- ・わからないことがあったら他の人に聞くことができるようになった。
- ・まわりをよくみて行動できるようになった。

○思いやり・協力に関すること(3)

- ・ほかの人のつてあげられるようになった。
- ・自分にわりあてら食器も洗れた仕事をするができるようになった。
- ・みんなで協力できるようになった。

○生活技能に関すること(6)

- ・食べられる食事量が多くなった！(2)
- ・ねむくてもおきていることができるようになった。
- ・火おこしができるようになった！
- ・あいさつをしっかりとすることができるようになった。
- ・ナイフ・包丁を上手につかえるようになった。

○自信に関すること(3)

- ・フラダンスができるようになった。
- ・少し力仕事ができるようになった。
- ・少しだけ自分んを好きになれた。

○計画性・時間の意識に関すること(2)

- ・自分で計画がたてられるようになった。
- ・自分で考え、行動することができるようになった。

○自然・環境に関すること

- ・『なんでもエコに！』と考えられるようになった。



魅力発見エコツアーで見つけた魅力や思い出など(自由記述)

周防大島の魅力は、海がきれい。人がやさしい。月・星がきれい。みかん鍋がおいしかった。

(中1男子)

周防大島の魅力は、みかんや、海などの自然が豊かできれいなところや、みかんがりや、地引網体験などのいろいろなことができるのと、地域の人が優しいところです。

自分の魅力で発見したものは、自分から進んで物事をする事です。このツアーでできるようになったのでよかったです。

(小6女子)

周防大島は、山とか海があって自然がたくさんで自然に囲まれて2泊3日すごせてよかったです。周りの人はとにかくやさしくて。困っていたら助けてくれて嬉しかったです。自分は、みんなで協力して物事を乗り越えられるようになったと思います。

(小6女子)

周防大島の魅力は、地域の人が活気にあふれていて、自然がきれい。

(小6男子)

周防大島の魅力は、人がやさしいこと、海が透明で透き通り、きれいなこと、島の人たちが守ってきた自然が豊かなこと、フラダンスがあること、ハワイとつながっていること、魚がいっぱいいること、みかんがあまざっぱくておいしいこと、ごはんがおいしいことなどです。

(小6女子)

地域の人仲間もやさしくて、夕日や海もとてもきれいで、いろんな魅力が見つかってよかったです。最初は緊張でみんなと話せなかったけど、今日はすごくしゃべったりできて、自分から話しかけることは大事だなと思いました。

(小6女子)

今まで、ずっと大島に住んでいて、魅力はよく分かんなかったけど、エコツアーに参加したらいろんな魅力があった。魚がたくさんとれてうれしかったし、おいしかった。みかん鍋は苦手でした。

(小6女子)

周防大島に来たのは2回目だったけど、「初めて来た！」って言うくらいたくさん魅力を見ることができた。地域がすごく活気にあふれていて、過ごしていて1度もつまらなかった。施設や計画や流れもスムーズだったと思うし、みんなの成長もたくさん見つけた。こんな楽しい思い出ができたのも、スタッフさん達のおかげ。本当に3日間ありがとうございました。

(小6女子)

まだ行ったことも、見たこともない場所や景色があると思うのでやってみたくと思った。

(小6女子)

ぼんぼら飯がおいしかった。地引網が大変だったが、BBQや刺身がおいしかった。ねる時間が減り、ずっとねむたかった。周防大島の魅力がたくさんあった。みかんや竹などのおみやげがあったのが嬉しかった。

(小5女子)

周防大島は海がきれい。周防大島のみかんがすごくおいしかった。

(小5男子)

周防大島は、海がきれいで、魚がたくさんいたり、自然がきれいだった。

(小5女子)

・海がきれい・魚がたくさんいる・人がやさしい・「みかん鍋」がある・フラダンスができる・分かりやすく教えてくれる・質問の時間をとってくれる・どんな質問にも答えてくれる・夕日がきれい・人間らしい生活ができる・二ホンアワサンゴがいる・自然豊か・みかんがあまくて、とくにおいしい・みんながやさしい。

(小5女子)

いつもバスにのるときに、海をみるけど、すごくきれいだった。

(小4女子)

周防大島の魅力は、山と海が両方ある。

みんなで力をあわせて行動ができる。みんなと仲良くできて「進んでやってー」などを言われたらする。

(小4男子)

・周防大島は、(名物や)やさしい地域の方たちとくにそこにしかない物を楽しめるということです。

・手つだってくれたり、はげましてくれる、友だちか、周りの人がいいと思いました。(いっしょにすごしていて、楽しかったです。)

・自分の魅力は、できることが増えたところです。たとえば、だれとでも話せる、関わられるなどです。

(小4女子)



(参考) プログラムの実施体制について



実施に係る体制（運営関係者：敬称略：五十音順）

①企画熟議

所属	内訳
周防大島高等学校	安部校長、片岡教頭、原教頭、吉岡教諭
山口県立大学	丹副学長、竹村室長

②エコツアー

・運営スタッフ

氏名	所属
小西 雅子	山口県立萩総合支援学校
引地 隆良	岩国市立岩国中学校

・ボランティアスタッフ

氏名	所属
青井 知章	山口大学
牛見 幸明	山口県立大津緑葉高等学校
宮野 こはる	山口県立周防大島高等学校

・エコツアー企画・調整・プログラムへの協力者、支援者

氏名	所属	協力内容
安部 豊	周防大島高等学校	高校生の協力調整
アロハフラ島校のみなさん (立川さん、松岡さん)		フラダンスの指導、講話
魚原 幸嗣	周防大島町農林水産課	地家室園地拠点施設との調整
内田 博陽	なぎさ水族館	荒天時の代替プログラムの提供
大内 清香	大内バラ園	レイづくり指導
片岡 直史	周防大島高等学校	高校生の協力調整、活動場所調整・管理
五反田 有紀	周防大島町農林水産課	竹工作、竹ポンポラ飯づくり講師
永井 美恵子	地域おこし協力隊	地家室園地拠点施設の活動場所調整・提供
嶋津鮮魚店		みかん鍋食材の調整と食材調達の交渉
長尾 恵子	宮ノ下保育園	みかん体験サポート、ジュース・ジャムづくり
長尾 健彦	長尾八幡宮宮司	全体調整、地元の方々の紹介
長谷 興一	ゲストハウス HOSHIKAZE	食材の調達調整
西村 隼人	佐連地区自治会	宿泊地(佐連会館)の提供
原 典親	周防大島高等学校	高校生の協力調整、活動場所調整・管理
藤井 伝生	真砂会	地引網体験実施、活動に係る連絡調整
山本 弘三	みかん農家	みかん収穫体験実施、収穫実技指導
吉岡 宏	周防大島高等学校	企画熟議、活動会場管理

令和7年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業
チャレンジ&エコツアー“魅力発見エコツアー”報告書



令和8年2月

山口県教育庁 地域連携教育推進課 青少年教育班
山口県山口市滝町1-1
電話 083-933-4650